

日本語探検1 方言と共通語

二年( )組 名前

[Blank box for name]

①方言と共通語はそれぞれどんな言葉でしよう。

方言 地域ごとに異なる。他の地域の言葉と異なる言葉。  
生活に密着したふだん着の言葉。

共通語 地域差が感じられない。どこでも通用する言葉。

改ま、たよそいきの言葉。(放送・新聞・雑誌・教科書など)

②次の文を自分がふだん使う言葉ではどのように言うでしようか。

A 燃えるごみを捨てる。 ↓ (燃)せるごみをかッぽる。

B 今日中に終わらせよう。 ↓ (今)日でおわそり。

C 雨が降ってきたから洗濯物を取り込んでおいてください。

↓ (雨)が降ってきたから洗濯物こんどいて。

D 突然でびっくりした。 ↓ (突)然でたまげた。

③自分たちの地域の方言が共通語でどのような意味を表すか考えよう。

方言	共通語
だいじ	大丈夫
ごじゃっぺ	いいかげん てきとり
青なじみ	青あざ
いがっぺ	いいでしよウ
したっけ	そウしたら
いじやげる	頭にくる

④自分たちの地域の方言を見つけ、共通語でどのような意味を表すか考えよう。

方言	共通語
あんめ	
例「そーた話あんめ」	
いしこい	
例「いしけえのか、ほっちま」	
こわい	
例「ちんとはかしこわい」	
つっぱいる(つっぱる)	
例「田んぼにっっぱいた」	
ろっこく	
例「ろっこくに出る」	
らいさま	
例「らいさまくっぞ」	

どんな意味か 調べてみてくださいね。6つ全てやろう。

④方言と共通語は、それぞれどのような役割があるのでしょうか。

共通語：日本全国どこでも通用する。誰とでもコミュニケーション可。

方言：生活に根ざして、方言でしか表せない語もある。

身近で愛着のある言葉であり、あたたかみや親しみを

感じる。家族や友人向き。

